

統一地方選

住民の審判くだる 村長に浅見良一氏が当選

議員は八新人が進出 投票率九四・四一%

四年に一度、最も身近な村長・村議会議員の選挙が、四月二十四日行われました。今回の選挙は、先に行った県議会選挙の熱気をそのまま持ち込む形で展開され、村長選挙は文字どおり村を二分する一騎討となり、大接戦の結果、村長には浅見良一氏が現職の渋谷泉氏を一〇七票の僅差で初当選しました。



浅見良一氏

投票状況は 次のとおりです

村長選挙投票結果
選挙当日有権者 六、三八六六
投票総数 六、〇二九六
投票率 九四・四一%

村議会議員選挙投票結果
選挙当日有権者 六、三八六六
投票総数 六、〇二九六
投票率 九四・四一%

県議会議員 選挙結果

斎藤、石塚両氏が当選
投票率八七・二四%
統一地方選挙のトップを切つて行われた、四月十日の県議会議員選挙結果は、テレビ・新聞で既報のとおり中浦選挙区では斎藤勝夫氏(自由民主党)と石塚光雄氏(日本社会党)が当選しました。この選挙の本村の投票状況は、次のとおりです。



場外の開票速報に喰い入るよう見る村民

議会議員選挙得票数

Table listing candidates and their vote counts for the municipal assembly election, including names like 佐藤 正明 and 高橋 寅治.

婦人大学生の募集

公民館では、婦人大学を六月から開校するため、左記に受講者を募集します。内容は、郷土料理の研究、近郷施設の見学、スポーツなど多彩です。皆さんの申込を待っています。

現代文学移動講座と 会員募集

Table with columns for date, time, location, and content for the modern literature mobile lecture and membership recruitment.

講師 県立新潟高校教諭 若月忠信氏
講座募集人員 30人
会費 500円 (1回のみ200円)
申込先 文化団体協議会事務局 (公民館内)

議長に田村清次郎氏 副議長は金川寿樹氏

新議会の人事構成決る

改選後初の村議会臨時会が開かれ、議長ら新しい議会の人事構成が決りました。また、当日は議員が当る監査委員の選任や、五十七年度補正予算、税条例の改正など五議案は、総べて原案どおり可決承認されました。



議長 田村清次郎 副議長 金川寿樹 総務文教常任委員長 佐藤 正明



厚生経済常任委員長 岩田 大 建設常任委員長 佐久間正夫 議会運営委員長 伊藤 栄蔵

議長 田村清次郎(60才) 副議長 金川 寿樹(47才) 総務文教常任委員会 委員長 佐藤 正明(35才)

副委員長 石川 敬一(42才) 委員 金川 寿樹(47才) 高橋 徳一(58才) 佐藤 三次(55才) 渡辺 哲雄(42才) 茅原 新一(55才)

副委員長 岩田 大(62才) 委員 高橋 寅治(50才) 田中 田一(52才) 佐藤 惇(55才) 神田 勝郎(46才) 阿部 一(44才) 永井 一作(61才) 大森 勉治(56才)

基礎整備事業など(総事業費八億一、五八〇万円)が終了したため、これを記念する碑を建て、四月三日には現地に来賓のほか多数の地元関係者などが出席し、事業の竣工式と記念碑の除幕式を行いました。

山菜

ゴールデン・ウィーク(黄金週間)が終った職場での屋下り、山菜の話題も聞こえ、家族や友人らと山へ行った人も結構いたようです。

山菜考

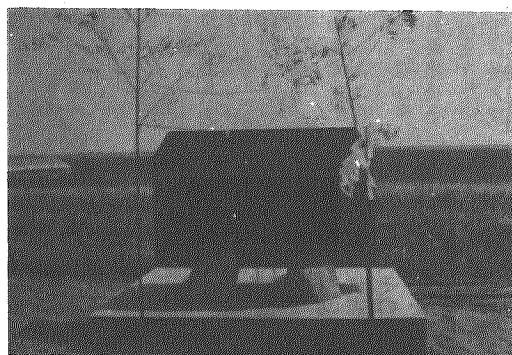
山菜は山へ出掛け、美しい木々の若葉と谷川の清流に接し、大自然の空気を満喫するとともに、香り高い旬の山菜も十分味合せて頂きました。

十日付の新潟日報「窓」に人の山へ無断で入らないで。と山の農業青年が訴えている。の怒りを買うのは当然です。

「山菜ばかりでなく盆栽や苗木になる木までもって行き田も少い貧しい山村は、山が大切だ。仕事の合間に山菜採りと思っているのに、なぜ人の物を、私たちは山が大切にする。」(要旨)とあります。

私たちは、人前では公序良俗を重んずる誠心誠意の人間ですが、人目の着かない所では、えてして紳士性は失われ勝ちです。依然としてよからぬ行動が続く限り、やがて絶対立入禁止・取締り強化などへ進むのでは、と心配するものです。

土地改良区木津分区で 基盤整備竣工記念碑を 建立



蒲原平野をバックに建立された記念碑

土地改良区木津分区(分区長 木徳太郎)では、第二期水田利用再編対策事業の一環として昭和五十三年から一連の土地